

地理歴史

(地理探究)

発 番 号	行 名	者 略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	地探 701	A B	326	令和4年
46	帝国書院	帝国	地探 702	B 5	346	
130	二宮書店	二宮	地探 703 ◆	B 5	326	

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

地理探究		冊数	3冊
発行者の略称・ 教科書の番号	東書701 帝国702 二宮703		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【地理歴史の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【地理探究の目標】

社会的な事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統地理的、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

【地理探究の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
A 現代世界の系統地理的考察 (1) 自然環境 (2) 資源、産業 (3) 交通・通信、観光 (4) 人口、都市・村落 (5) 生活文化、民族・宗教 B 現代世界の地誌的考察 (1) 現代世界の地域区分 (2) 現代世界の諸地域 C 現代世界におけるこれからの日本の国土像 (1) 持続可能な国土像の探究	(1) 内容の全体にわたって、次の事項に配慮するものとする。 ア 1の目標に即して基本的な事柄を基に指導内容を構成すること。 イ 地図の読図や作図、衛星画像や空中写真、景観写真の読み取りなど地理的技能を身に付けることができるよう系統性に留意して計画的に指導すること。その際、教科用図書「地図」を十分に活用するとともに、地図や統計などの地理情報の収集・分析には、「地理総合」における学習の成果を生かし、地理情報システムや情報通信ネットワークなどの活用を工夫すること。

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
	<p>ウ 地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させること。</p> <p>エ 学習過程では取り扱う内容の歴史的背景を踏まえることとし、政治的、経済的、生物的、地学的な事象なども必要に応じて扱うことができるが、それらは空間的な傾向性や諸地域の特色を理解するのに必要な程度とすること。</p> <p>オ 調査の実施や諸資料の収集に当たっては、専門家や関係諸機関などと円滑に連携・協働するなどして、社会との関わりを意識した活動を重視すること。</p> <p>カ 内容のA及びBについては、各項目の内容に応じて日本を含めて扱うとともに、日本と比較し関連付けて考察するようにすること。</p>

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	学習指導要領第2章第2節第3款第1（1）
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	学習指導要領第2章第2節第2款第2、1（1）
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
 - ・ 大項目 A～C それぞれについて、この科目で育むべき資質・能力を身に付けさせるために工夫していることを見取る。
- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
 - ・ 大項目 A～C それぞれについて、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動を取り上げている場面を見取る。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
 - ・ 学習指導要領の内容の取扱いにおいて、「地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させる」ことが言及されているため、地理探究では、大項目 A～C において資質・能力をどのように育成できるかという視点で質的な調査をする。

- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
- ・ 学習指導要領の目標における「地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。」という箇所を踏まえ、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をどのように扱うのかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	地理歴史
科目名	地理探究

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	地探701
教科書名	地理探究
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【現代世界の系統地理的考察】	・図式化、文章化等の活動場面を設定し、自然環境や社会的条件との関わり等に 着目して、規則性等について多面的・多角的に考察することができるように工夫 されている。
【現代世界の地誌的考察】	・図式化、文章化等の活動場面を設定し、現代世界の諸地域について、地域の結 び付き等に着目して、地域的特色等を多面的・多角的に考察することができるよ うに工夫されている。
【現代世界におけるこれからの日本 の国土像】	・図式化、文章化等の活動場面を設定することで、持続可能な産業に着目して、 我が国の地理的な諸課題について、多面的・多角的に考察することができるよ うに工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【現代世界の系統地理的考察】	・自然環境等に関する複数の資料を掲載し、学習した内容と資料を関連付けなが ら、主題について、分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことがで きるよう工夫されている。
【現代世界の地誌的考察】	・現代世界の諸地域に関する複数の統計資料を活用して、主題について、資料を 分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されて いる。
【現代世界におけるこれからの日本 の国土像】	・地理的諸課題に関する資料を掲載し、持続可能な社会等に着目して、主題を設 定し、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができよう 工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に 対する理解、他国の多様な文化の尊 重に関する特徴や工夫	・グローバル化を扱う箇所、日本の世界遺産一覧を掲載している。 ・日本の国土像を扱う箇所、日本の国土政策の歴史について記載している。 ・領土問題を扱う箇所、北方領土や竹島の事例で領域をめぐる問題を取り上げ るとともに、尖閣諸島については我が国固有の領土であることについて記載して いる。 ・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服等について随所に写真を掲 載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による 拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・自然災害を扱う箇所、地震、津波、異常気象等の事例を紹介し、自然災害の 規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性について記載
オリンピック・パラリンピックに関 する特徴や工夫	・オーストラリアに関する年表中に、シドニーオリンピックについて記載してい る。
固定的な性別役割分担意識に関する 記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・URL及び二次元コードから動画や参考となるWebサイトに接続し、デジタ ルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理探究

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	帝国
教科書番号	地探702
教科書名	新詳地理探究
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【現代世界の系統地理的考察】	・課題や説明を促す場面が随所に設定され、系統地理的な考察を深め、地理的な見方・考え方を段階を経て身に付けることができるよう工夫されている。
【現代世界の地誌的考察】	・課題や説明を促す場面が随所に設定され、現代世界の諸地域について比較したり、結び付きに着目したりして、特色を多面的・多角的に考察することができるように工夫されている。
【現代世界におけるこれからの日本の国土像】	・課題や説明を促す場面が随所に設定され、複数のテーマ学習を経て、これからの日本の国土像について多面的・多角的に考察することができるように工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【現代世界の系統地理的考察】	・地形図等を活用して、自然環境に関わる諸事象の空間的な規則性等について、複数の資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【現代世界の地誌的考察】	・民族の分布や年表等、複数の資料を活用して、地域の諸課題について、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【現代世界におけるこれからの日本の国土像】	・地球規模で持続可能な社会づくりに着目し、諸事象の空間的な規則性等について、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・観光について扱う箇所、日本の世界遺産一覧を掲載するとともに、日本における観光とその変容について記載している。 ・領土問題を扱う箇所、日本に関わる領土問題を取り上げ、北方領土・竹島・尖閣諸島について位置や歴史的経緯について写真や地図を随所に掲載している。 ・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服等について随所に写真を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・自然災害を扱う箇所、ハザードマップ等を活用し、地域の災害リスクを考察するとともに、地震の特徴、津波の発生など二次被害の大きさについて記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・朝鮮半島に関する年表中に、ソウルオリンピック開催について記載している。 ・ロシアに関する年表中に、ソチオリンピック開催について記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードをタブレットパソコンなどで読み取り、教科書の内容に関連するコンテンツを利用することができるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理探究

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	二宮
教科書番号	地探703◆
教科書名	地理探究
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【現代世界の系統地理的考察】	・世界と日本のエネルギー資源等の事例を取り上げ、諸事象の空間的な規則性・傾向性等について、多面的・多角的に考察し、表現する力が身に付くよう工夫されている。
【現代世界の地誌的考察】	・諸地域の特徴に沿った主題を設定し、地域の共通点や差異、分布などに着目して、地域の捉え方等を多面的・多角的に考察する力が身に付くように工夫されている。
【現代世界におけるこれからの日本の国土像】	・学習成果を踏まえ、地球規模の視野で、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や国土の在り方などを多面的・多角的に考察することができるように工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【現代世界の系統地理的考察】	・地形図や雨温図等を活用して、人間と自然環境が相互依存関係にある要因等について、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【現代世界の地誌的考察】	・諸地域の歴史をまとめた年表や貿易額等、複数の資料を活用して、主題について、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【現代世界におけるこれからの日本の国土像】	・日本が抱える地理的な諸課題に係る資料を活用し、仮説を設定し、資料を分析した結果を根拠にして、自分の考えを説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・観光について扱う箇所、日本の伝統文化に魅せられて来日する外国人や日本の観光について記載している。 ・領土問題を扱う箇所、領土問題の歴史的経緯を紹介し、北方領土・竹島・尖閣諸島に関する地図や写真等を随所に掲載している。 ・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服等について随所に写真を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・朝鮮半島の歴史を紹介する箇所で、北朝鮮による拉致問題が半世紀近く未解決のままになっていることを記載している。
安全・防災や自然災害の扱い	・自然災害を扱う箇所で、地震、津波、台風等、日本で起こりうる自然災害による具体的な被害や、防災のための取組について記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・近現代の中国に関する年表中に、北京オリンピック開催について記載している。 ・朝鮮半島に関する年表中に、ソウルオリンピック開催について記載している。 ・オーストラリアに関する年表中に、メルボルン及びシドニーオリンピック開催について記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・URL及び二次元コードから接続し、音声や動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮して作成されている。